

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

別添資料11

公表: 令和5年3月31日

事業所名 音楽療育どれみ

保護者等数(児童数) 15 回収数 12 割合 80

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12					療育内容に応じて、療育室を変えている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12					療育内容に応じて、二人体制にしている。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	4	5		室内に入る機会はありませんが、段差などはない。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12					コロナ禍で実施していません。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12				テキストだけではなく、工作も行ってくださる。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	5		コロナ禍で難しいかも。	コロナ禍で実施していない。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				丁寧に説明あり、安心して	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	12				子どもの発達や障害特性に合わせてくれる。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11		1		時間は設けられていないが、療育後に少し話してくれる。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	8	1		コロナ禍で実施が難しい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	5	1		何かあった時にはすぐに連絡をくれる。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				アプリを使い、連絡してくれる。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1				手紙と口頭で伝えている。
非常時 等の 対応	14 個人情報に十分注意しているか	12					職員間で情報を共有し、保存には十分気をつけている。
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	3				入会時に伝えている。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	6	1	2		開所1年目のため1回しか行っていないが、今後は規定回数行っていく。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	1			毎回楽しみにしてる	
	18 事業所の支援に満足しているか	12				明るくて環境がいい。とても満足している。	

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

